

特定行為にかかわるすべての看護師のプラットフォーム

特定行為看護

Specified Medical Acts of Nursing

2025
S P R

Vol.1

No.3

[特集1]

医師に聞く 特定看護師の活用と効果

[特集2]

特定行為 これが聞きたかった! Q&A

「認定+特定」と「特定のみ」ではできることに違いがある? /

共通科目で学んだことが活かした場面は? /

研修受講者はどう決める? / ほか



春の特別座談会

特定看護師への エール

編集顧問 道又元裕


Vexon
International



特集 1

春の特別座談会

特定看護師へのエール 道又 元裕 × 秋山 智弥 × 飯塚 裕美 × 小澤 美紀 4

医師に聞く 特定行為研修修了看護師の活用と効果

総論 特定行為研修制度と医師とのかかわり

■ 制度における医師の役割と見えてきた効果・課題 江村 正 10

各論 特定行為研修修了看護師の活用と効果の実際

1 特定看護師が術前・術中・術後のすべての周術期管理に参画 今宿 康彦 / 北川 裕利 12

2 チーム医療の実現と“人を見る”という看護の本質のさらなる向上 井上 聡己 14

3 これからの看護師がステップアップを目指す際の目標に 横倉 義典 16

特集 2

特定行為 これが聞きたかった！ Q & A

実践・研修の疑問解決

研修前の疑問

Q1 特定行為研修のみを修了した場合と、認定看護師が特定行為研修を修了した場合では、働き方やできることが変わりますか？ 田代 祐子 20

Q2 全特定行為（21 区分 38 行為）を取得する方もいると聞きますが、区分・行為ごとの取得や領域別パッケージによる取得に比べ、利点があるのでしょうか？ 鴨川 晶子 22

Q3 領域別パッケージ研修にオプションとして科目履修を追加することもあると聞きました。どのような場合で、また、その際はどんなことに注意したらよいのでしょうか？ ... 齋藤 大輔 24

研修修了後の疑問

Q4 研修修了後、実際に臨床現場で活かした事例を教えてください 宮本 晴江 27

Q5 臨床推論など、特定行為研修の共通科目で学んだことが臨床現場で活かした事例を教えてください 大村 正行 29

管理・指導者の疑問

Q6 自施設が指定研修機関になることになり、その創設メンバーになったのですが、何からどう始めたらよいのでしょうか？ 野上 拓也 31

Q7 自施設の職員に特定行為研修を受けてもらう際、その基準はどう考え、どう設けていますか？ 大嶋 由紀 34

Q8 どの区分（行為、領域）の受講者を増やすかは、どのように決めていますか？ 大嶋 由紀 36

特集 3

〈シリーズ〉事例からわかる

共通科目・区分別科目・領域別パッケージ 完全マスター

1 事例からわかる 共通科目完全マスター 臨床病態生理学 編 山田 亨 / 片山 皓太 40

2 事例からわかる 区分別科目完全マスター 循環器関連 編 小林 志津江 / 杉崎 陽一郎 48

3 事例からわかる 領域別パッケージ完全マスター 外科術後病棟管理領域 編 ... 阿部 純 / 李 俊容 56

連載

■ 〈巻頭連載〉わたしと特定行為研修
第 2 回：これまではできなかった医師への提案やケアが可能に 加瀬 昌子 1

■ 特定看護師の活動レポート
第 3 回：特定看護師の主體的活動のための支援体制とメンタルサポート
● 多根総合病院 宮崎 悠 62

■ 手技別・特定行為ワンポイントレッスン ～うちの施設ではこうしています！～
第 3 回：急性期総合病院での「外科術後病棟管理領域パッケージ」の実践
● 低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更
● 胸腔ドレーンの抜去 金森 貴之 65

■ 薬別・特定行為ワンポイントレッスン
第 2 回：昇圧薬ノルアドレナリンはどんな薬？ 高橋 彩花 / 大村 和也 74

■ 特定行為実践のショート事例集 ～成功事例・困難事例からピットフォールまで～
第 2 回
● 看取りを目的に自宅退院した心不全患者が増悪せず自宅で過ごせた事例
● 看取りを目的に自宅退院した心不全患者の低栄養状態の改善を検討した事例 辻本 雄大 / 亀谷 亮祐 76
● 「温泉が大好き！ お風呂に入りたい」という患者の願いを実現させた事例
● 「リハビリを頑張って早く家に帰りたい！」リハビリ意欲を下げることなくサポートした事例 奥山 広也 84

■ 事例でわかる！ 臨床推論
第 3 回：救急外来での臨床推論
● 鑑別診断を考えるときの“3 つの C”とは 内倉 淑男 90

■ 「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」につよくなる！ 栄養管理の知識と技術
第 2 回：脱水の評価と各脱水症における輸液選択 里井 陽介 / 清水 孝宏 95

■ 他のトコロの手順書、見てみたい！ 実践的手順書例集
第 2 回：動脈血液ガス分析関連 直接動脈穿刺法による採血 清水 孝宏 98

■ 誌上版！ 定着化支援ライブ「推論 Q」
第 3 回：テーマ「循環動態に係る薬剤投与関連」 徳田 安春 / 辻本 雄大 / 岩本 雅俊 / 濱田 郁子 / 三橋 乙矢 100

イベントリポート 102

編集後記 103

次号予告 104

春の特別座談会

特定看護師へのエール



撮影：田宮 弘一

司会

道又 元裕

ヴェクソンインターナショナル株式会社
上席執行役員／本誌編集顧問

秋山 智弥

名古屋大学医学部附属病院
卒後臨床研修・キャリア形成支援センター
看護キャリア支援室 室長・教授

飯塚 裕美

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
看護管理部 副看護部長

小澤 美紀

医療法人社団三喜会 鶴巻温泉病院
看護部長

『特定行為看護』春の特別座談会として、「特定看護師へのエール」をテーマに、特定行為研修に教育・管理の視点から携わっているお三方にお集まりいただきました。それぞれの施設での特定行為実践への取り組み状況、取り組みの成果・効果、今後の課題、読者への応援メッセージなどをお伺いします。

： 特定行為実践への取り組み状況

道又：特定行為研修制度は2014年にスタートしました。国策として保健師助産師看護師法を変更して始まった重要な意味をもつものであり、看護師の新たなキャリアの1つとしても、この制度の将来は日々臨床でどういう成果をあげていくのかにかかっています。ではまず、各施設での特定行為実践への取り組み状況から教えてください。

飯塚：亀田総合病院は2019年に指定研修機関となり、現在、特定行為研修修了者は78人です。取り組みの一例として、「末梢留置型中心静脈注射用カテーテル（PICC）の挿入」を6人が受講しましたが、医師からのニーズもあり、研修中から院長・看護部長と話し合っPICCチームをつくりました。現在は病棟に所属しながら、活動日に年1,000件以上を挿入し、行為だけではなく、管理や教育なども含めて活躍しています。

秋山：名古屋大学医学部附属病院では、特定行為研修修了者は20人弱です。修了者が多くいる部署はICUと手術室ですが、大学病院ということもあってか、まだ特定行為へのニーズが明確でなく、過渡期

でもあるため現場も苦労しているようです。そういった中で活動日に活動しているほか、手順書のブラッシュアップや業務として定着させる方策を相談しています。

小澤：鶴巻温泉病院は慢性期の病院です。特定行為研修修了者は現在9人で、うち1人は訪問看護ステーションに出向中です。院内では主に創傷管理関連と気管カニューレの交換、PICCの挿入をチームで行っています。最初は医師たちの理解が得られませんでした。2、3人に増えたところようやくチームを組んで少しずつ活動していく中で、褥瘡が治り、患者さんの信頼を得ているところを見せることで理解を得ることができました。研修受講者の人選は戦略的に、まずは院内の仕組みがわかっていて、安全管理に長け、急な依頼にも比較的対応しやすいという理由で看護管理者から選出しました。

： 医師の認識・理解と協力

道又：医師がこの制度を認識・理解し、協力していくまでのプロセスを教えてください。

小澤：当院は院長の理解があり医師たちに周知して